

会報

2012 ▶ 2013
WEEKLY REPORT



奉仕を通じて
平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

留萌
ロータリークラブ
会長目標

ロータリーを楽しく・
学び・奉仕しよう

会長／山本讓二 幹事／森 幹雄

プログラム

- 本日
地区大会報告
- 次週予定
慶祝夜間例会（観楓会）

No. 2531
第15回 10月14日
No. 2532
第16回 10月24日

出席報告

前例会

会員総数	43名
出免会員	10名
出免出席	6名
基準会員出席	22名
出席率	71.79%

前々会

第12回	9月26日
欠席会員	11名
内メイクアップ	4名
修正出席率	84.21%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

📝 会長報告

1. 本日、臨時理事会を開催し、議案3件を承認致しました。
 - ①11月例会プログラムの件。
 - ②指名委員会選任の件。委員長に関野会員、委員に齋藤、対馬、二ノ宮、鈴木各会員。
 - ③オロロン・スノーパラダイスプロジェクト事業の後援の件。

📞 幹事報告

- 10月13～14日は地区大会です。留萌発は12時30分の予定です。バスの車中で移動例会を開催致します。大会の最終日程表は後程、皆様にFAXでお知らせ致します。

📺 3分間情報

会員研修委員会 高田副委員長
「優れた地区大会の12原則」

(ロータリー用語便覧より抜粋)

RI理事会は、地区大会を成功させるため、ガバナーが次のことを行うものと確信している。

1. 地区大会の立案、組織、運営に十分参加すること。
2. 定刻に開始終了する総合かつバランスのとれたプログラムで、ロータリーに関係ある事や、地元の関心の高い問題について、斬新で意欲をかき立てるような講演を含む、プログラムを開発すること。新世代のためのロータリープログラムや、ロータリー財団プログラムの参加者を活用することなどもその一例である。

3. 会長代理は、地区大会中、会長と同じ立場にあり、配偶者を含め最多数の出席者を見込める大会会議で、20～25分間主要な講演をする機会を用意しなければならないと認識すること。また開会と閉会会議において会長代理がロータリーの現況報告と閉会の辞を述べる機会も必ず用意しなければならない。会長代理のロータリー経験を発揮できるような討論会、その他の会合に会長代理の参加をお願いしてもよい。しかしながら、会長代理の挨拶を大会プログラムに組み入れる前にガバナーは、プログラム参加に関し会長代理の意向を聴くべきである。会長代理夫妻には、会長にふさわしい歓待と丁重さで接しなければならない。
4. 会期は最小2日間、最大3日間の大会を立案し、明確にロータリーを内容とする本会議とグループ討論会に少なくとも9時間を充てる計画を立てること。例えば、ロータリアンでない講演者がプログラムに登場する場合には、講演の主題をロータリーの綱領に直接関連させるよう努めなければならない。
5. 効果的に勧誘し、他の行事と日時が重ならないようにし、費用は妥当な額にして、地区内の出来るだけ多くのロータリアンが、参加出来るよう目指すこと。
6. 大会プログラム・行事の中に地区内全クラブの代表者を参加させることによって、全員無参加のクラブが一つも出ないように注意すること。
7. 配偶者やその他の為の行事の時間と本会議の時間を調整して、あらゆる登録者が本会議に出席できるように配慮すること。
8. グループ討論にできるだけ多くの人の参加を求めること。
9. 新ロータリアン、初めて出席する人、クラブ会長、次期クラブ会長と見分けられるように何らかの方法をあらかじめ講じること。
10. 事前登録を奨励しながら、次期地区大会を推進する会議を開催すること。
11. 地区大会前、会期中、大会後も入念に計画した広報活動をして、報道機関を含め、地元

地域社会の参加を奨励すること。

12. 地区中の多くのロータリアンに出来るだけ任務を割り振ること。

ニコニコBOX

- ・にしきどうさん、大変お世話になります。

山本会長

前 回	253,000円
今 回	3,000円
累 計	256,000円

プログラム

「職場訪問例会＝にしきどう花園市民斎場」

(職業奉仕委員会担当)

(有)錦堂花屋 常務取締役

燕 美雪様

本日、このように皆様方を前にお話をする機会をいただき、大変うれしく思います。私自身大変緊張しており、話す内容も



あまりまとまっておりませんが、お聞きいただければ幸いです。

まず最初に、葬儀の形の話をしていただきます。皆さんがよく聞く、家族葬とか密葬とかを誤解されている方が世間的に多くおられます。そこでどんな形の葬儀があるのかについて少しお話をさせていただきます。

初めに最近はやりの直葬です。これは病院から真っすぐ火葬場へ向かうもので、正直私たち葬儀屋があまり立ち入らない葬儀になります。今の時代を表す葬儀なのかなと思いますが、ある意味人生生きてきた中で、少し悲しい部分があるのではと思います。

最近は本当に直葬が多くなってきているのが現実です。直葬の時は、基本的に病院から真っすぐ火葬場へ遺体を持っていきますが、火葬は

死亡してから24時間たないとできませんので、病院で亡くなった場合は1日霊安室に置いて火葬場へ向かうか、葬儀場でご遺体を一度安置させていただいて火葬場へ向かうか、もしくはご自宅に一度安置して葬儀をしないで火葬場へ行くなど、直葬でも色々な方法がございます。

次に密葬です。これは皆さん家族葬と誤解されますが、あくまでも密葬と言うのは、その後の本葬があるのが前提です。まずは家族だけで密葬を行って、その後一般の方々をお招きしての本葬を執り行うのが本来の密葬の仕方です。

次に家族葬についてですが、これは本当に家族だけ、親族だけで行なう葬儀ですが、都会では家族だけ、親族だけで執り行われます。しかし、留萌ではなかなかそう言う訳にはいかなくて、少人数の家族葬も大々的な家族葬になってしまうことが正直現状ではあります。どこまで呼ぶ、どこまで呼ばないという事をきちんと線引きをしないと、やはり結局普通の一般葬と変わりなくなってしまいます。この辺が誤解されている方が多いのかなと思います。家族葬で行いたいけれど、道新の無料のお悔やみ広告に載せたいなど、ちょっと矛盾したお客様が多くいらっしゃいます。ですから、その辺は家族でどのような葬儀をしたいのか、キチンと方向付けをして頂いた方が私たち葬儀屋は動きやすくなります。これは故人の意志もございまして、これに反して家族の意思もございまして。お父さん、お母さんなど亡くなった方が誰も呼ばないで、家族だけでやってほしいと言いますが、残された家族はそれぞれの付き合いがございまして、付き合いが他方にわたる方はやはり亡くなってから四十九日までの間、ご自宅の方にお参りやご香典が届くことが多く、一切外出も出来ない、落ち着いた日々を過ごせないなどの声を家族葬をされた方からよく聞きます。亡くなられた方の意志もありますが、やはり今生きている方の今後の生活というのを考えて葬儀をきちんとお決めになられてはと思います。

あとは一般葬ですが、これは普通に皆さんに告知をして皆さんにお参りいただく、これは留萌でも何処でも普通に行なわれています。しか

し、一般葬もピンからキリまでのやり方がございます。

次に社葬ですが、会社がメインでやってお葬式ですが、社葬になると規模が凄く大きくなっていく事が多いです。誰に葬儀委員長をお願いするとか、会社の中で決める時に大変なようです。

後は無宗教葬で、最近これも多くなってきています。だいたい日本人は仏教が多いのですが、キリスト教さんなどもあります。大半は仏教ですが、中にはお寺さんとかそういうシステムが好きではない人もおられるようで、菩提寺はあるけれど無宗教でやりたいと言う方もおられます。無宗教の場合、これは変な話、何をやっても良いとは言いませんが、音楽が好きだったから音楽葬をやりたいとか、あとは自然が好きだったから樹木葬をやりたいなど、あるいはその様な形ではありませんが、お骨を撒いて欲しいという散骨葬と言うものがあります。散骨は何処にでも出来るものではなく、地域が限られており、その限られた場所で行なわれます。無宗教葬に関しては、色々な形がありますので形に囚われなくて、自分のやりたい事を前もって考えておけば良いと思います。今ある無宗教葬では、献花をして、故人の思い出のビデオや音楽などを流して、後は結婚式のように友人の方にスピーチを戴いたりするのが多いです。

あとは骨葬ですが、通常はご遺体があって、お通夜、葬式があって出棺、火葬という形になりますが、先に何らかの事情で火葬しなければならなくて、火葬してお骨になったあとに葬儀をするという形があります。これも1日で葬儀を終わらせる場合と、お通夜、告別式と通常の2日間の場合もございまして。今日午前中に告別式がございましたが、本来友引の日には告別式はやりませんが骨葬でしたので、昨日お通夜をしまして今日午前中9時から告別式をしてすぐ終了という葬儀がありました。

葬儀も本当に色々な形がありまして、この形も我々葬儀屋が決めることではなく、皆さんと菩提寺があればお寺さんとが相談して決めることで、例えばお骨になっているからといって、

第14回 10月10日(水) 天候/晴

1日で葬儀を終わらせるべきではないというお寺さんもおります。お寺さんの考え方で葬儀もだいぶ変わってくるのが現状です。

皆さんのお手元にエンディングノートと言うものをお配り致しましたが、これは自分が生きている間にどのような道を歩んだかを書いて置くもので、お子さんと奥様がそれをご存知であれば良いのですが、なかなか全てを知り得る事がとても難しい事ですので、自分が亡くなった時どうして欲しいかとか、どのような葬儀をして欲しいのかを書き留めていただくものです。

最初に遺言について書かれておりますが、遺言を書かれている方が多いです。私もあるおばあちゃんの遺言書を1通預かっています。私が死んだ場合、必ずここでお葬式をするので、私が死んだ場合、必ずこの遺言を見せて欲しいと頼まれて、私の金庫に大切に保管されています。中身はどのような葬儀をするか、お坊さんは何人呼ぶとか、お金はどうするか、お寺にいくら寄付するとか色々な事が書かれているそうです。最近はこの様に遺言を残されている方が増えております。昔は葬儀について事前に相談する事はタブーとされていましたが、今は生前にどの様にするか、いくら掛かるかとか、何を用意しておけば良いのかなど、葬儀屋さんに事前に相談される方が多くなっております。葬儀屋ではこの事前相談を受ける資格というものがありまして、私も昨年、今年、大阪でこの研修を受けて参りました。事前相談員というものでこれは葬儀社の組合で行っているものです。エンディングノートの中にお葬式事前準備シートというものが入っていると思いますが、これは事前相談で使う準備シートでございます。もし、葬儀を行なう場合は何宗ですか？どこのお寺ですか？などが書かれており、ご夫婦の場合はよくわかっている、そのお子さん達が何処の寺か何宗なのかわかっていない方がおられます。亡くなった場合必ず聞かれるのがどこのお寺ですか、何の宗派ですかとなります。宗派によって祭壇の飾り方も変わってきますので、葬儀屋さんが必ず聞くことですので、ぜひ教えておいた方が良いと思います。

このエンディングノート、全部で30ページもあり全部書くのは大変ですが、なかでも最も重要なのがお金の事です。それとたまに変な話、隠し子がいるだとか、笑い話ではなく、相続の関係では重要な事になります。ですから、これを書く時は包み隠さず書いておかないと、イザという時に遺産がおりない事などもありますので十分注意していただきたいと思います。

このノートの中に葬儀の希望というページがございますが、先ほどお話ししたように葬儀をどの様に執り行うのか、葬儀の場所、葬儀の規模、色々ございますが、このノートを書かれた方の希望もございますが、残された方の付き合いもございますので、家族で十分話し合ってお決めになる事が重要です。

最近、家族葬という言葉が一人歩きしてしまっていて、家族葬でという方が増えておりますが、私自身色々見ていると、やはり留萌では人のつながりが多くて、家族葬では後で苦労されている方を多く見ますので、個人的には考えものだと思います。

最後になりますが、留萌の平成23年度の火葬件数は留萌市民271件、小平町民58件、その他65件で昨年度合計で397件ありました。毎年同じ位の方が火葬されています。ちなみに2010年度全国消費者協会の調べで葬儀の費用は平均で1,998,861円となっていました。5年前位前までは230万円位が平均でした。これは家族葬が多くなってきたからかもしれません。よく葬儀の最低価格とは言われますが、一番価格が安いのは民生葬で、生活保護の方が亡くなった場合に行なわれる葬儀で、留萌市で決められており、17万8千くらいだと思いました。その場合はほとんど自宅で葬儀をしますが、四十九日まで祭壇を飾って、棺を用意して、お通夜・告別式をやってお葬式にし、お香典返しや引き出物も無しという形になっています。

以上、葬儀に関するお話をさせていただきましたが、何か葬儀に関してのご相談がございましたら、にしきどう花園市民斎場までお越し下さいませようお願いします。本日はこの様なお話の場をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

No. 2531

第15回 10月14日

●本日 地区大会（新ひだか町）

会員誕生日

10月19日 渡部 英次

10月20日 関野 政人

配偶者誕生日

10月20日 原谷 裕子

結婚記念日

10月18日 渡邊 裕久

10月22日 行徳 幸治

10月23日 鈴木 康伸

国際ロータリー第2510地区・地区大会（本会議）

平成24年10月14日（日）／新ひだか町公民館



8：00 登録受付開始

9：00 オープニング

9：05 開会の言葉
 大会実行委員長 佐藤 雅裕
 点 鐘 ガバナー 細川 好弘
 国歌斉唱（台湾、大韓民国、日本）
 ロータリーソング「我らの生業」
 ソングリーダー 佐藤 信行
 物故者追悼
 歓迎のこたば
 ホストクラブ会長 山口 俊秀
 R I 会長代理／ご来賓紹介
 ガバナー 細川 好弘
 ガバナー挨拶 細川 好弘
 元R I 理事挨拶
 元R I 理事パストガバナー
 伊藤 義郎
 R I 会長代理ご挨拶
 R I 会長代理 洪 學 樞

9：40 ご来賓祝辞
 北海道知事 高橋はるみ様
 新ひだか町長 酒井 芳秀様

9：50 ご挨拶
 第3700地区総裁 呂 成源

9：55 特別参加者紹介

10：00 参加クラブ紹介

10：45 RI会長メッセージ及びRI現況報告
 RI 会長代理 洪 學 樞

11：05 地区現況報告
 ガバナー 細川 好弘

11：15 大会決議案上程
 大会決議委員長 渡邊 恭久
 大会決議採択
 ガバナー 細川 好弘
 前年度決算報告
 前年度地区財務委員長 西條 文雪
 前年度決算監査報告
 パストガバナー 佐々木正丞
 大会登録委員会報告
 大会登録委員長 熊澤 隆樹
 大会信任状委員会報告
 大会信任状委員長 佐々木正丞
 大会選挙管理委員会報告
 大会選挙管理委員長 矢橋 温郎
 諸事お知らせ
 大会SAA 西村 和夫

11：45 昼 食



第15回 10月14日(日) 天候/晴

13:00 記念講演
 演題「凜とした日本人」
 金 美齡

14:35 謝 辞 ガバナー 細川 好弘

14:40 表 彰 ガバナー 細川 好弘
 R I 会長表彰、ロータリー財団表彰
 米山表彰、ガバナー特別表彰
 永年出席100%表彰
 (留萌クラブ渡部会員40年表彰)

15:05 直前ガバナーへ記念品贈呈
 ガバナー 細川 好弘

15:10 ガバナーエレクト紹介
 ガバナー 細川 好弘

ご挨拶
 ガバナーエレクト 我孫子建雄
 ガバナーノミニ紹介
 ガバナー 細川 好弘

ご挨拶
 ガバナーノミニ 羽部 大仁

次期ホストクラブ紹介
 ガバナー 細川 好弘

次期ホストクラブ挨拶
 江別RC会長 奥野 一嘉

15:35 R I 会長代理所感
 R I 会長代理 洪 學 櫻

お礼のことば
 ガバナー 細川 好弘

R I 会長代理へ記念品贈呈
 ガバナー 細川 好弘

閉会の言葉
 大会実行副委員長 田中 正之

16:00 点 鐘 ガバナー 細川 好弘

諸事お知らせ
 大会SAA 西村 和夫

記念懇親会

HBA北海道市場多目的ホール

17:00 開 会

17:05 開会の挨拶 ガバナー 細川 好弘
 R Y L A セミナー認証
 ガバナー 細川 好弘

ゴルフ囲碁表彰
 ガバナー 細川 好弘

乾 杯
 ガバナーエレクト 我孫子建雄

アトラクション

18:40 閉会の挨拶
 ガバナーノミニ 羽部 大仁
 「手に手つないで」
 ソングリーダー 佐藤 信行



= 留萌クラブ表彰関係 =

【永年出席100%会員表彰】

40年/渡部 英次会員 30年/佐藤 潔会員
 20年/対馬 健一会員 10年/森 幹雄会員

【米山記念奨学会表彰】

(米山功労者) 山本 譲二会員
 (米山功労クラブ) 留萌クラブ(11)

【ロータリー財団表彰】

(マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)
 原田 功会員(1)
 高田 潔会員(2)
 (ポール・ハリス・フェロー)
 森 幹雄会員